



# Hotel of Things

客室のIoT化から始まる  
スマートホテルソリューション



[www.knx.org](http://www.knx.org)

サンコーテレコム株式会社  
スマートホテル営業部  
海保 怜央  
日本KNX協会員

The SANKOTELECOM logo is positioned in the upper left quadrant. It consists of a stylized globe icon to the left of the word 'SANKOTELECOM' in a bold, blue, sans-serif font. The background of the slide features a blue-toned image of a modern building's glass facade and a world map.

株式会社サンコーテレコム

## 次世代のスマートビルを実現する ソリューションプロバイダとして

サンコーテレコムは、ITとBAS※を統合したビル管理システム、エネルギー管理システムをご提供し、ビル管理の効率化、エネルギー消費量やコスト削減を実現します。

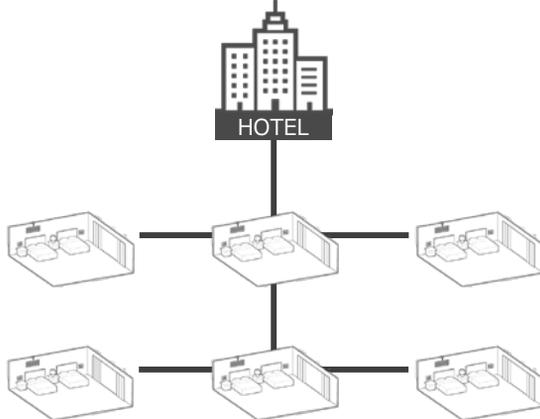
その他、スマートホテルソリューション、Wi-Fi、産業用イーサネット、ネットワークケーブルリング製品、LED等、情報通信ネットワークビジネスをトータルにサポートする幅広い製品をご提供しております。

- 
1. コンセプト- Hotel of Things
  2. ポジショニング - 新旧比較
    1. 従来の客室設備制御
    2. ルームマネジメントシステム
  3. 市場環境
  4. まとめ

Hotel of Things

# 1. コンセプト

## 1. ネットワーク化された客室



## 2. 客室を各通信規格に対応

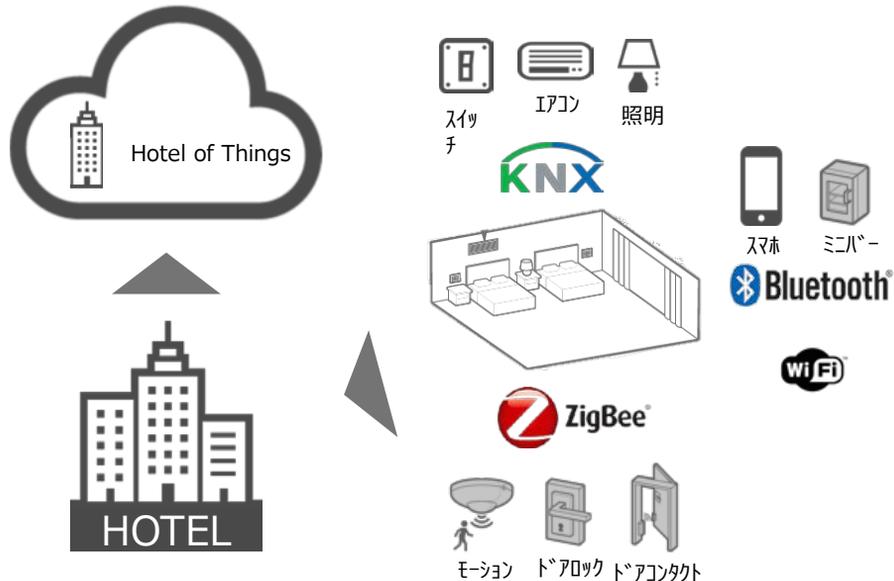


## Hotel of Things

BLEやZigbeeで接続可能なIoT化された客室は、ホテルに特化したIoTインフラを提供します。  
これらが創り出す、未来のコンセプトは新しい顧客体験と運用コスト削減を実現します。

### ユースケース

- 部屋内位置情報サービス
- 位置情報マーケティングサービス
- アプリソリューション
- 3rdパーティ用通信インフラ





*The Prince Gallery*

Tokyo Kioicho

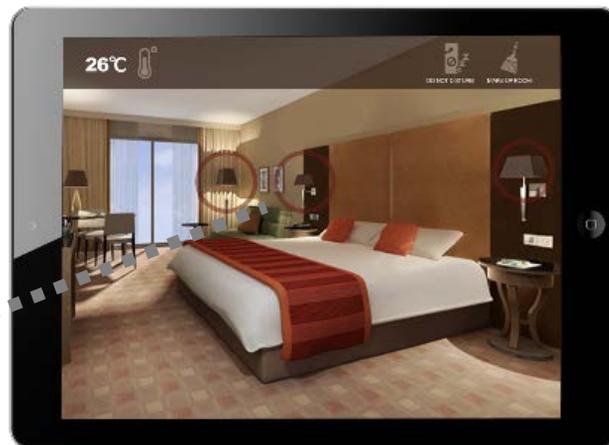
提供機能

- タブレットルームコントロール
- 客室の見える化
- 客室エネルギーヒストリー
- 客室エネルギーマネジメント
- 客室ダイレクトマーケティング

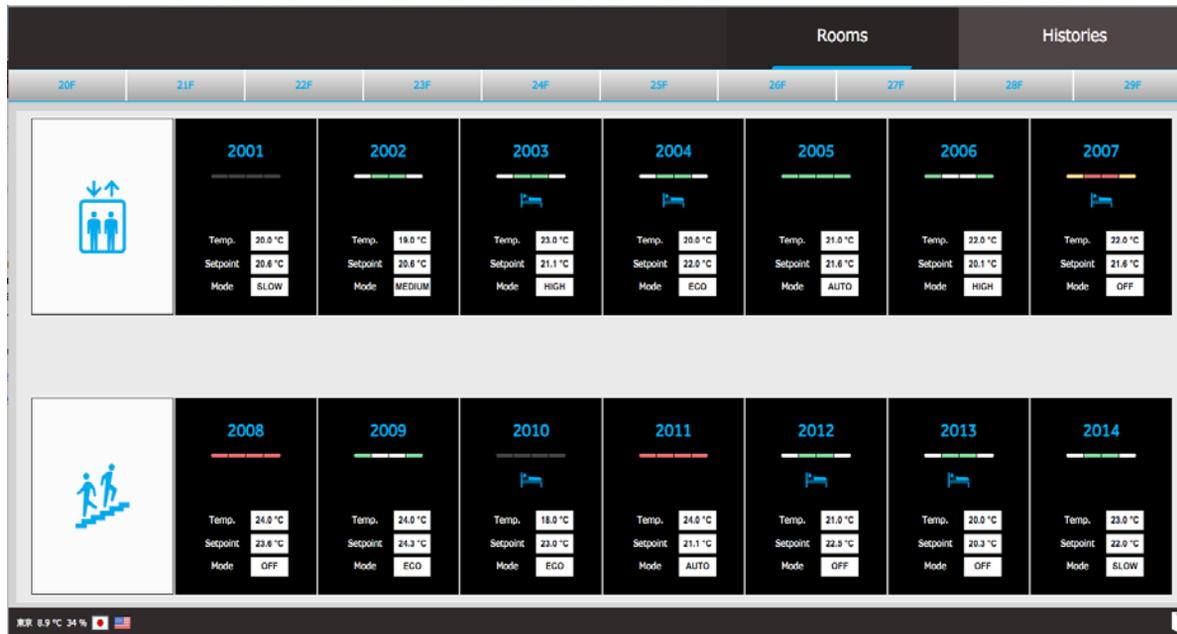
## ルームコントロール by AR application Tablet Solution via iRIS

ゲスト満足度向上

- ① アプリから室内の照明・空調・カーテンを操作
- ② 直観的な操作



## 客室の見える化



## 客室エネルギーヒストリー

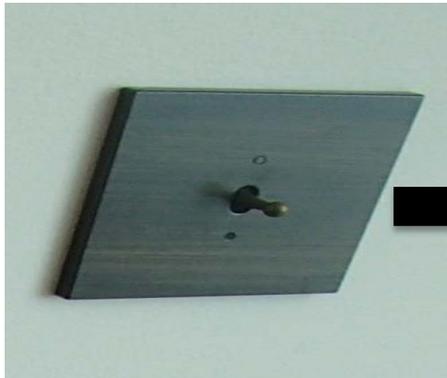


---

新旧比較

## 2. ポジショニング

# スイッチ



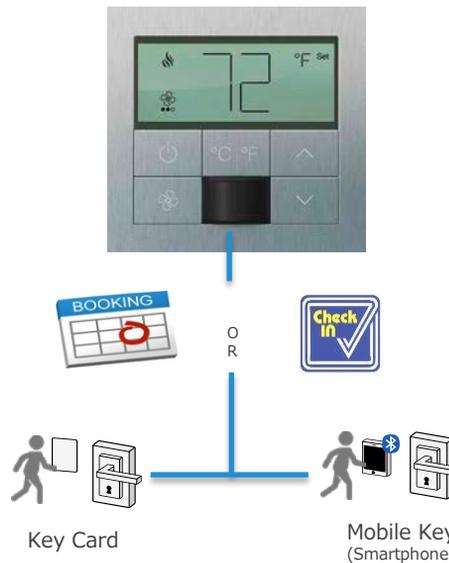
旧

分かりやすいインターフェース

# サーモスタット



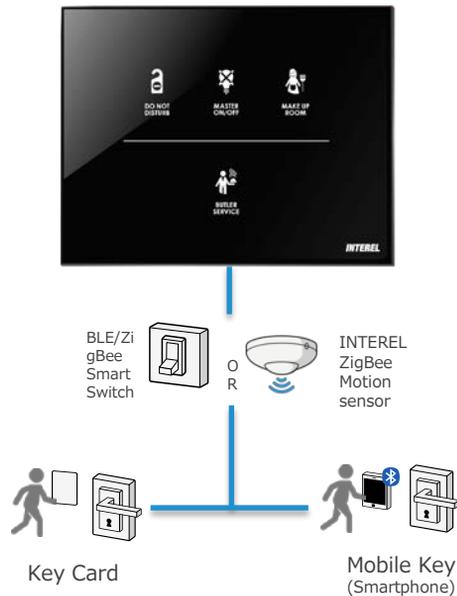
旧



# カードホルダー

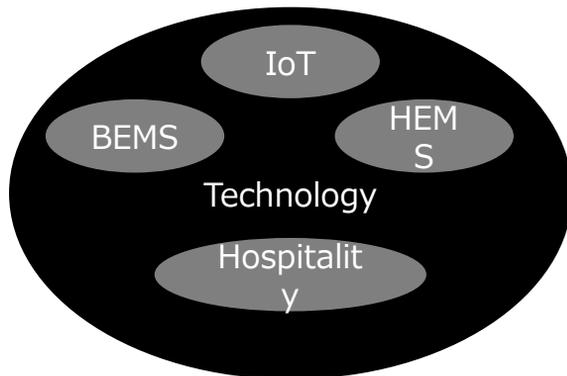


旧



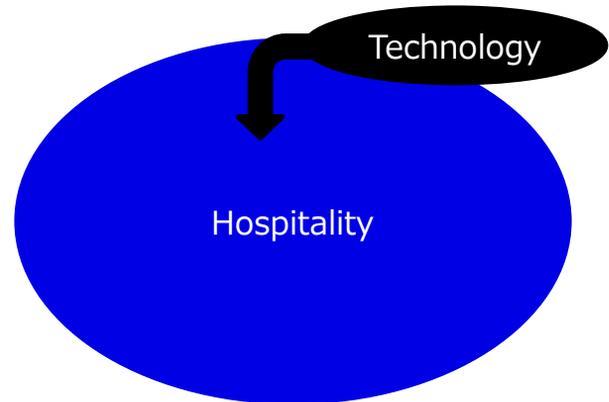
## 既存メーカー

- 自社技術ありきのソリューション



## HoTのアプローチ

- ホスピタリティ業界に技術を導入



# こうなっていないませんか？

## 既存メーカー

ゲストに対し、  
一貫したホスピタリティは提供不可能

オフィス エリア	↑			
ホテル 客室以外				
ホテル 客室				
設備	空調	照明	客室管理	ホテル システム

## HoTのアプローチ

ゲストに対し、  
一貫したホスピタリティを提供  
オープンプロトコルなので中央監視可能

オフィス エリア				
ホテル 客室以外				
ホテル 客室	→			
設備	空調	照明	客室管理	ホテル システム

# HoT : スマートホテルソリューション



 照明	 AP	+	 F-ジョン	=	スイッチの自動化 →便利なトイレ
 照明	 AP	+	 スイッチ	=	マニュアルスイッチでON/OFF →人が生活可能な最低条件



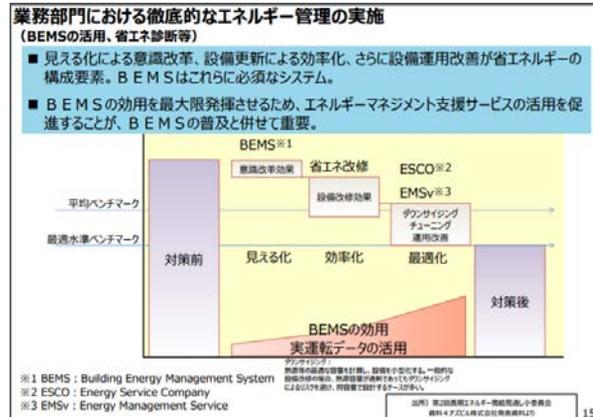
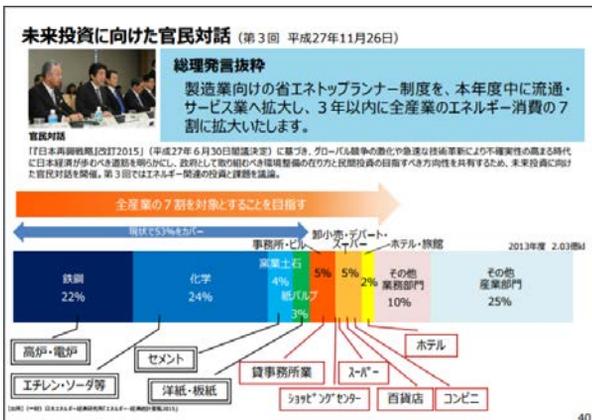
---

省エネルギー政策

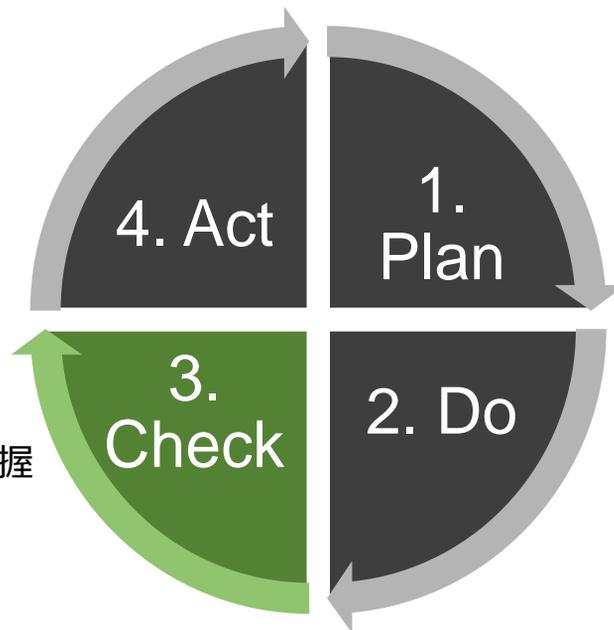
# 3. 市場環境

# ホテルも省エネルギー政策の対象

- 2017年4月よりホテルも省エネトップランナー制度の対象
- エネルギーマネジメントには“システム化”によるPDCAが必須



省エネルギー政策の動向 2016年以降の展開より抜粋



客室電気利用料の把握

改善項目  
検証結果から洞察

4. Act

1.  
Plan

効果検証  
客室電気利用料の把握

3.  
Check

2. Do

計画立案  
客室電気利用料を計画  
ロジック開発

実行  
制御ロジックを導入

# エネルギーマネジメント

## 既存メーカー

縦割りのため客室一括管理不可能

オフィス エリア				
ホテル 客室以外				
ホテル 客室				
設備	空調	照明	客室管理	ホテル システム

## 弊社のアプローチ

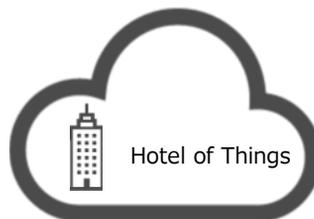
ホスピタリティを起点にエネルギーマネジメント  
P.D.C.Aが可能なシステム

オフィス エリア				
ホテル 客室以外				
ホテル 客室				
設備	空調	照明	客室管理	ホテル システム

---

## 4. まとめ

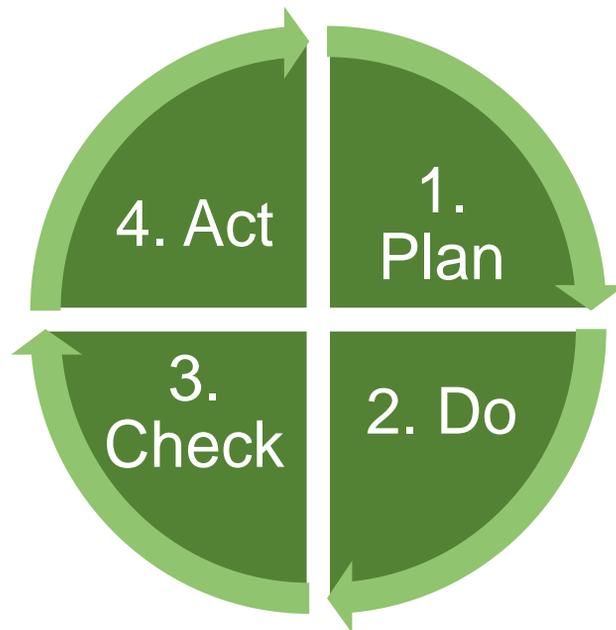
# ホスピタリティファースト



# IoT客室管理で一貫したホスピタリティを提供



オフィス エリア				
ホテル 客室以外				
ホテル 客室				
設備	空調	照明	客室管理	ホテル システム



# 2020年に向けたホテルに求められる要件

## ホテル事業者様のありたい姿

## ホテル事業者様の課題

## KNXの提案

世界と同等以上の、  
日本のホスピタリティを提供

日本独自のシステムは統合管理不可能  
人手でカバーしているのが現状

世界標準のスマートホテル  
ソリューションを  
日本独自の要件に適応し提供

独自のホスピタリティサービスによる  
差別化

客室は外観デザインによる差別化以外、  
提案可能なメーカーがない

ホスピタリティサービスシステムを  
構築し提供

政府の指針に沿った  
省エネ政策への対応

客室エネルギーの統一制御不可

ホスピタリティを起点とした、  
エネルギーマネジメントサイクルを提供



[www.knx.org](http://www.knx.org)

THANK YOU